



第 80 号

あゆみ

NPO 法人ユーアイやちよ

276-0034 八千代市八千代台西 8-16-1

TEL047-482-4109 FAX047-482-4179

E-mail ui-yachiyo@mocha.ocn.ne.jp<http://ui-yachiyo.sakura.ne.jp/>

NPO 法人ユーアイやちよの理念(ビジョン)についてのアンケートから !!

ユーアイやちよはスタートから満 27 年、従業者(協力会員)みんなが、「ユーアイやちよは、こんな理念(ビジョン)で活動しています」と、言えるようにしたい。

関わり方(制度事業従業者・ボランティア)はそれぞれでも、当法人の協力会員としては、10 年以上の従業者から 5 年未満の会員まで、現在のユーアイやちよの業務に関わっている全員が同じ方針で、法人の目指すところ、大切にするとことを決めたいと思い、皆さんにご意見を募集した結果、12 人の方からご意見を頂くことができました。その中から 3 人の方のご意見を紹介します。(匿名でのご意見です)

2019 年度定時総会で、皆さんと決定したいと思っています。

ユーアイやちよの『顔』として、誇りを持って !

ヘルパー 2 級の研修を終えて、ユーアイやちよにお世話になりたいと思ったのは“住民参加型サービス”。介護保険ではできない部分の支援を担う、実践されている先輩方と一緒に、仕事がしたいと思ったことだったのを思い出します。ケアマネの今もその気持ちは変わっていません。

仕事をする中で法令遵守は欠かせませんが、相手を思う気持ちには、はかりがありません。何かに躓いた時は、自分に置き換えて「今、何をしてもらいたいか!」「どうすれば助かるのか?」と思い、関わってきました。この仕事、ユーアイやちよで働き、少しは成長できたと思います。

世代と共に世の中の価値観は変わっていきます。変わって欲しくないこともあります。働きやすい職場環境があってこそ、私はここまで仕事を続けてきました。一人一人がユーアイやちよの顔として、誇りを持って仕事ができるように、気持ちを一つにして利用者さんと関わりたいと思います。

訪問介護、居宅支援の契約時には、ユーアイやちよの理念を説明する機会があります。会員が定例会、新年会と集まった時に、読み上げるのも良いかもしれません。

地域から信頼される事業所を目指して !

地域社会から信頼され、利用したいと思っていただける事業所づくり。利用者さんに対して、助け合いの心も大切ですが、職場の中での助け合い、働きやすい職場を目指すことも大切かと思えます。職場内でも「この仕事は、私には関係ない。」というのではなく、困っている人がいたら、手を差し伸べることができる!そういう事業所であれば地域社会から信頼される事業所となると考えます。



語らいパートナーの会勉強会風景
(平成 31 年 1 月 17 日開催)

利用者さんに末永く必要とされる事業所 ！

現在の場所に住んで、40年目になります。ご近所の方も高齢になり、介護が必要な方も増え、世代交代が始まっています。介護職に就きながら、いつかご近所のお役に立ちたいと思いつつ、未だに果たすことが出来ていません。ならばせめて、今、関わらせて頂いている利用者さんに満足していただけるよう、お話を伺いながら支援させて頂こうと思っています。

102歳の利用者さんは、「自宅で死ぬわけにいかないから、病院に行くか、施設に入らなければ…」と、よくお話しされますが、その際には、「自宅で最期まで暮らしたいという覚悟さえあれば、大丈夫、それができる時代です。訪問医、訪問看護師、入浴サービス、ヘルパー等様々な関係者の皆さんに支えて頂けます。」とお話しています。

その方は、「私はヘルパーさんに支えられて生かされています。」といつも言ってくれています。ユーアイやちよ介護事業所が、末永く必要とされる事業所であって欲しいと願っています。

お互いにお手伝いし合える関係が築けるといいのですが・・・

高齢者が必要とする様々なサービスでは、「病気になったら → 医療」、「介護が必要になったら → 介護」、「いつまでも元気に暮らすためには → 生活支援 or 介護予防」ですが、「八千代市高齢者保健福祉計画」策定のために市が実施した「八千代市高齢者等の保健福祉・介護保険ニーズ調査」では、地域での助け合いが取り上げられています。

－アンケート調査の抜粋－

- 介護保険サービス以外で必要と感じる支援サービスは？（要支援・要介護認定者）
⇒ 「移送サービス（介護・福祉タクシーなど）」や「外出同行（通院、買い物など）」の移動に関する支援・サービスが多くなっている。
- 近所の人に手助けして欲しいことは？（高齢者一般、若年者）
⇒ 「安否確認の声掛け」が最も多く、ついで「買い物・ゴミ出しなど簡単な家事の手伝い」「災害時の避難支援」「自治会の掃除当番などの軽減」「話し相手」となっている。
- 一方、近所の人に手助け出来ることは？（高齢者一般、若年者）
⇒ 「安否確認の声掛け」「買い物、ゴミ出しなど簡単な家事の手伝い」・「話し相手」が続いている。
- 実際に手助けしていることは？
⇒ 「特にない」という回答が最も多い。
調査結果から、私たち自ら取り組むものとして、『お互い様』の気持ちで、気軽に支え合いに参加できる、システムづくりの必要性を教えてください。

【31年度賛助会員】

早々にご支援下さり有難うございました。

中島 幸枝 様 松井 秀雄 様 水戸 明美 様 山田 たみ 様
八千代西郵便局 様 大木 公夫 様 原田 イツ 様

今年度も皆様のご協力を宜しくお願い致します。お電話いただければお伺いいたします。

お振込下さる場合は、

☆振込先：千葉銀行新八千代支店（普通）3266357

☆口座名義人：特定非営利活動法人 ユーアイやちよ 代表 椎名美代子



96歳の母（飯島しげ様）を見送って

千葉 純子 様



大好きだった沈丁花が香る頃、母は旅立ちました。96歳の誕生日の4日前のことでした。

母は山形の商家に生まれて、女学校卒業後は銀行に勤め、傾いた家を支える存在でした。認知症になってもプライドが高く「自分で出来るのに…」と、私の世話を嫌がり困ったこともありました。

市川房江さんを敬愛し、社会への関心が高かったせいか、介護保険制度ができる前から、ユーアイさんの設立にかかわっていました。ユーアイやちよの「ふれあいサロンやちよ東」の会計を担当させて頂いたり、独り暮らしの高齢者のお宅に、安否確認の定期電話のボランティアもしていて、それが母にとっては、生きがいになっていたと思います。

昨年6月に骨折して、車椅子生活になるまでは、デイサービスに通いながら、元気に生活ができていました。退院後、在宅介護をすると決めてからは、訪問診療や在宅サービスを利用して、無理のないように世話をしていましたが、笑顔が可愛いと皆さんにとっても良くして頂きました。延命治療は望まず、自然に見送る事を希望していたので、急変してからは先生、看護師さん、そしてヘルパーさん達に見守られながら、1週間という有意義な見送りの時間を私に残して、静かに逝きました。

在宅介護をすることができたのも、ケアマネさん他、沢山のスタッフの方たちの心強いサポートがあったお陰です。私にとっても、いろいろな事を学ばせて頂いた貴重な時間でした。母も満足して旅立ったと思います。ユーアイやちよの皆さん、本当にありがとうございました。



～ヘルパーのリレーメッセージ～

山田 まり子 さん

- * ヘルパーの従事期間は？ → 17年
- * 好きな言葉は？ → 初心忘れるべからず
- * 仕事にあたって心掛けていることは？
→ 人生の中で価値観は十人十色なので、その方を理解し、継続的な支援から、利用者様と信頼関係が築けるように心掛けています。
- * 利用者様から教えて頂いたことは？
→ 人それぞれライフスタイルなど違うのだから、例えば、食事の味付けや掃除の仕方など、自分の物差しで測らず、色々なやり方があるということ。
- * 嬉しかったことは？
→ コミュニケーションのとり難い利用者さんが信頼してくれて、心を開いてくれた時
- * 仕事以外の楽しいことは？
→ 自分だけの時間がもてた時。一人になる時間が殆どなく、時間が出来た時は、とてもうれしく大事に時間を使っています。



微笑みの輪



次回は 高橋 美恵子 さん

【行事報告】

- 1/12 従業員新年会
- 1/17 「語らいパートナーの会」定例勉強会
- 1/24 八千代台圏域第2層生活支援体制整備協議体
- 2/5 緑が丘長寿会 元気隊傾聴ボランティア講座
- 2/8 八千代市第1層生活支援体制整備協議体
- 2/25 法令遵守、秘密保持及び倫理に関する講習会
八千代市介護保険事業者協議会
- 2/13 介護予防サロン活動団体研修会
- 3/2 ユーアイやちよボランティア会員交流会
「語らいパートナーの会」定例勉強会
- 3/15 勝田台訪問介護事業、実地指導
- 3/19・23 3月定例会
研修「より良いコミュニケーション・記録の仕方」



ボランティア会員交流会の風景

【今後の予定】

- 5/16 「語らいパートナーの会」定例勉強会
- 5/18 31年度通常総会 研修「NPO法人ユーアイやちよの理念」
- 7/6 おれんじカフェ3周年記念
- 7/17・20 7月定例会 研修「感染症予防・衛生管理」



市民1%支援制度に関するお願い！！

ユーアイやちよ「語らいパートナーの会」が、市民活動団体支援対象団体の申請を行いました。今後、順調に市役所内での手続きが進みますと、来る6月には支援対象団体として公表される運びになります。

「語らいパートナーの会」の活動をスムーズに取り組むためには、財源の確保が不可欠ですが、今後とも重要な財源の一部として、**市民活動団体支援金交付制度（「市民1%支援制度」）の助成**を得たいと思っておりますので、語らいパートナーの会員は勿論のこと、ユーアイやちよの御縁のある皆様のご理解と、ご協力を得たいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

「市民1%支援制度」の詳細については、八千代市広報6月1日に掲載される予定です。従いまして、ユーアイやちよ「語らいパートナーの会」と致しましては、5月中頃に、途中経過の報告を含め、改めて皆様に情報提供させて頂く予定にしております。 「語らいパートナーの会」小林

ふれあいサロンやちよ北
クリスマスとバカ面踊り